

# JA おおふなと



晴天のもと田植えを体験する日頃市小学校の児童の皆さん  
(大船渡市日頃市町)

## 主な内容

第51年度通常総代会開催……………	P 2～3	家庭菜園……………	P 20
第51年度事業報告……………	P 4～14	営農経済部からのお知らせ……………	P 21
平成29年度事業計画……………	P 15～16	頭の体操、読者の掲示板など……………	P 22
地域のニュース……………	P 17～18	青空市開催のご案内……………	P 23
JAバンクからのお知らせなど……………	P 19	理事会報告など……………	P 24

## 第51年度大船渡市農協通常総代会



# 第51年度通常総代会開催

JAは5月25日、大船渡市民文化会館「リアスホール」で、第51年度通常総代会を開催しました。総代500人中450人（本人出席249人、書面議決書201人）と准組合員代表委員41人により議事が行われました。

議長には<sup>おおともとみよし</sup>大友富好さん（末崎町）が選任され、「全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について」「規約の一部変更」「平成28年度事業報告及び剰余金処分案の承認について」など5議案について審議し、全ての議案が原案通り決議されました。また、自己改革の実践に関する特別決議を採択。これまでの自己改革実践の成果をふまえ、組合員および役職員一体となり、さらなる自己改革の実践に邁進することなどを確認し合いました。



議長に選任された大友さん



賛成の挙手をする総代



あいさつする新沼組合長

冒頭、新沼湧一代表理事組合長は「大震災から6年2ヶ月が経過し、各復興事業が急ピッチで押し進められている。大船渡・陸前高田管内の被災農地の復旧率は総体で75%、うち営農再開は93%と地域農業の再生は着実に進んできている。当JAが優先的に取り組まなければならないことは、『震災からの早期復興』とこれまで以上の『地域貢献』『地域農業の振興』とさらに『自己改革の着実な実践』と『経営基盤の確立』である。この達成を目指し、常に組合員・地域住民の皆さまの声を聞き、主張すべきは主張し、守るべきは守り、変えるべきは変えるとの、前向きな姿勢で役職員・組織一丸となって事業展開していく。」とあいさつしました。

総代会の開会に先立ち、農協事業功労賞表彰（農協事業に特にご功績のありました方々）ならびに特別表彰を行いました。

特別表彰受賞者のキリンビール株式会社様は、東日本大震災により被災した当JA管内の農地の復旧・復興に向け、平成24年に復興応援キリン絆プロジェクトを立上げ中古農機等の導入支援を実施、続く平成25年にはキリン絆プロジェクト第二ステージとして、たかたのゆめ・気仙小枝柿・菌床しいたけの地域ブランド確立及び再生と6次産業化への支援を実施していただき、当JA管内の営農再開・振興に多大なる貢献をいただきました。



新沼組合長より表彰状を受け取る  
キリンビール(株)岩手支社の泉水支社長<sup>㊦</sup>

## 表彰者一覧

### 農協事業功労賞表彰

大船渡支店管内 佐藤清三郎	末崎支店管内 大和田哲夫	赤崎支店管内 鈴木幸吾	盛支店管内 大森信一	日頃市支店管内 三条初雄	猪川支店管内 千葉康生	綾里支店管内 植木武男	三陸支店管内 渡辺岳夫	高田支店管内 熊谷倉治	竹駒支店管内 菅野淳	世田米支店管内 菅野義保	有住支店管内 鈴木範雄
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿

### 特別表彰

東日本大震災支援  
キリンビール株式会社  
殿

## 第51年度大船渡市農協通常総代会



農協事業功労賞を受賞した皆さま

## 運営委員表彰者一覧



この度退任されました在任5年以上の運営委員の方々を支店別座談会にて表彰いたしました。

長い間大変ありがとうございました。

猪川地区 千葉和歌子	立根地区 今野夏子	日頃市地区 村上徳次郎	高田地区 荒澤正孝	竹駒地区 菅野淳	世田米地区 鈴木喜八郎	有住地区 遠藤政吉	小野地区 小野国治
殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿	殿

昨年のJAを取り巻く環境は、改正農協法の施行、規制改革推進会議による自己改革をないがしろにするような「農協改革に関する意見」の発表、日本初のマイナス金利政策導入、国外に目を向ければ米国新大統領の誕生など、時代の変わり目となる出来事が相次いだ年と言えます。

また、全国各地では、地震・台風など大規模自然災害に見舞われた年でありました。東日本大震災で大きな被害を受けた当組合としても、被災地へお見舞い申し上げますとともに、経験をもとに復旧や復興への取り組みに対してできる限りの支援を行ってまいりました。

農業情勢においては、農業者の減少や高齢化、後継者不足などから耕作放棄地の増加等に直面するなか、集落営農や法人経営化・大規模化などの新たな対応が求められております。加えて、米国からはTPP（環太平洋連携協定）に代わる二国間協定を求められているほか、日欧のEPA（経済連携協定）などによる農産物の市場開放・自由化への動き、そのほか米の生産調整の見直し等に関する対策・取り組みも緊急の課題となっております。これらの課題克服のため、当組合が策定した「第5次3カ年計画」ならびに「第6次地域農業振興基本方針」に基づいた実践と対応を行ってまいりました。

信用・共済事業では、少子高齢化・人口減少による市場規模の縮小に加え他業態による新規参入・攻勢、マイナス金利政策の継続による収支構造の悪化など厳しい環境にあります。その中で、地域密着の金融機関、保険機関として組合員・地域の皆さまから信頼を得られるよう鋭意努力してまいりました。また、震災からの復興は未だ道半ばであり、被災者の皆さまに対する相談機能の充実、発揮により復興の後押しを行ってまいりました。

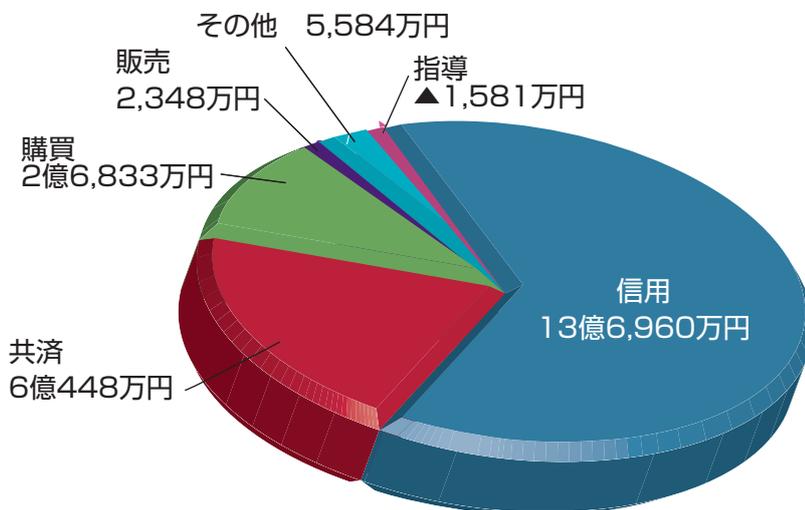
購買事業では、生産資材の価格低減などを実施し、生活資材についても消費者ニーズを把握し「健康・安心・安全」な良質商品の提供に努めました。福祉・生活事業では、地域の皆さまが健康で豊かな生活を送れる「健康寿命の延伸」と生きがいのある生活作りに向けた健康教育活動、人間ドック等に重点を置いた健康増進活動、地域に根ざした高齢者福祉活動と介護事業の充実に努めたほか、「JAくらしの活動」を展開するにあたり担当職員を増員し地域活性化に向けた取り組みを行ってまいりました。また、女性部においては結成50年を迎え、記念イベントを開催するなど組織強化を図ってまいりました。

農業・農協改革の取り組みについては、60年ぶりとなる改正農協法が平成28年4月に施行されたことを踏まえ、第44回JA岩手県大会で決議された「農家所得の増大・農業生産の拡大等の実現」に向けて策定した第5次3カ年計画の初年度として実践してまいりました。特に、営農企画部門を新設し、担い手育成技術の確立と雇用の増大、記帳代行業務の開始、農業法人化支援、6次産業化の推進を行うとともに、生産部会組織の活動強化を

図るため地区別会議等も実施しました。

経営管理にあたっては「自立再建計画」初年度となった「総合事業計画」の実践、場所別・部門別損益管理の徹底、不良債権の回収、各事業の進捗管理の徹底、経費の節減、人事管理、コンプライアンス（法令遵守等）・リスク管理態勢の強化に努めてまいりました。

以上のような状況のもと、優先出資全額107億9,000万円を消却し、今年度の事業利益は6億829万円、当期剰余金は5億1,022万円の実績となりました。自己資本比率は11.24%となり、「自立再建計画」初年度を終えることができました。ここに、当組合事業運営に際して、大震災被害の影響が残る厳しい経済情勢、未だに被災地域の仮設プレハブ店舗での不自由・不便な営業のもと、組合員をはじめ、地域の皆さまのご理解あるご協力に感謝申し上げますとともに、系統団体・関係機関のご指導に厚く御礼申し上げ、第51年度の実業概要の報告とさせていただきます。



## 第51年度(平成28年度)事業総利益23億593万円



### 農業・農協改革の取り組みを紹介するチラシを作成しました

当組合が行っている自己改革への取り組み内容等を記載したチラシ⑤と、農協改革の内容について記載したチラシ⑥を総代会出席者の方々へ配布いたしました。

チラシは、JAおおふなと本店および各支店にも設置しておりますので、ぜひご覧ください。

## 営農指導事業

東日本大震災から6年が経過し、被災農地は徐々に復旧に向かっていますが、今なお原発事故による放射性物質の影響が続いています。

畜産農家における除染作業は平成26年度で終了しましたが、牧草利用自粛が続いたことから引き続き代替飼料を各畜産農家に供給しました。

原木しいたけは、原木ホダ木から基準値を超える放射性セシウムが検出されたことから、ホダ木の処分や営農再開に向けた新たなホダ木の導入に取り組んで来ました。

また、震災以降開催された災害復興営農対策会議や復旧農地営農再開支援チーム員会議に出席し、関係機関との情報共有による被災農地の復旧・復興に取り組みました。

J Aの自己改革の中で「農家組合員の所得増大・農業生産の拡大」の取り組みでは、担い手専任担当部署を設置し訪問活動体制の整備を行い、T A C（担い手農家を訪問する）職員や担い手金融リーダーによる担い手農家の訪問活動を展開しました。また、トップセールスとして組合長はじめ役員による首都圏や関西圏での販売促進強化に取り組みました。平成28年度から事業が開始された「J Aいわてグループ農業担い手サポート事業」を活用し、記帳代行や申告支援、集落営農組織の法人化支援、6次産業化に向けた組合員向け並びに職員向け研修会を開催しました。さらに、農業生産等部会や稲作等受託農家との連携強化を図るとともに、生産資材の価格引下げによりトータルコスト低減に取り組みました。

- ①営農再開に向け、関係機関と連携し災害復旧及び支援事業に取り組むとともに、ブランド化の推進と6次産業化に向け新商品開発に取り組みました。
- ②主要品目を中心に栽培指導会を開催しました。また、農業改良普及センター等関係機関と連携し広域にわたる営農指導を実施しました。
- ③販売農家の経営安定のため、価格支持制度の実施と栽培及び経営指導を実施しました。
- ④花き経営の安定のため、サントリーフラワーズからの委託契約栽培、ホームックとの契約販売に取り組みました。
- ⑤りんご・みそ・お茶・小枝柿等の加工事業に取り組みました。
- ⑥優良素牛の導入と、適正交配により子牛の資質向上を図り、草地除染後の指導を行い環境改善に取り組みました。
- ⑦生産履歴記帳運動に基づき、安全・安心な農産物づくりに取り組みました。
- ⑧シカ・カラス等の被害対策としてシカ防除網の配布、有害駆除を関係機関と連携し取り組みました。
- ⑨農業への理解と農業体験の場を提供するため、市民ふれあい農園を開設し家庭菜園の栽培指導を実施しました。
- ⑩関係機関と一体となり農業用廃プラスチックの適正処理に取り組みました。
- ⑪各市町の農業再生協議会並びに大船渡地方農業復興協議会担い手部会と連携を図りながら、担い手育成に取り組みました。

## 福祉・生活指導事業

J Aの理念に基づいた生活・福祉・介護サービスを目指した健康増進・高齢者福祉活動を図るため、大船渡市、陸前高田市、住田町、J A岩手県厚生連等関係機関のご指導、ご支援のもと取り組んでまいりました。

①高齢者福祉活動の介護保険事業は、五葉温泉水利用の「デイサービスセンター立根・日頃市」を中心に介護を要する高齢者が満足するような在宅サービスを提供いたしました。

居宅介護支援事業（ケアプラン）	認定調査・プラン作成	1,014件
訪問介護支援事業（ホームヘルプ）	利用延人数	1,653名
通所介護支援事業（デイサービス）	利用延人数	15,532名

また、農業を通じた生きがい健康づくり青空デイサービスを実施しました。

②健康管理活動は、地域の皆さまの健康を守る活動の一環として、生活習慣病等の予防・早期発見・早期治療を図るため一日人間ドックの普及推進・受診促進と事後指導会、健康教室を開催し、健康の維持・増進活動に取り組みました。

一日人間ドック受診者数	873名
専門コース（脳・心臓・肺）受診者数	5名

③ホームヘルパーの有資格者で組織する「虹の会」では温泉ミニデイサービス実施時の血圧測定補助や利用者の見守り等ボランティア活動を実施しました。

温泉ミニデイサービス	実施20回	利用者数466名
------------	-------	----------

④女性部活動については、例年実施しているレディースセミナーの他に、J Aおおふなと女性部大会をリアスホールで開催し、発足から50年の節目として新たな活動の歴史を刻むスタートとしました。また、4月の熊本地震で甚大な被害を受けたJ Aかみましき女性部への支援目的として古着をエプロンや被り物等にリメイクすることに取り組み、産業まつり等で販売した売上金を義援金として贈りました。

支部の活動としては、各種講習会や新たに「家の光」掲載の料理講習会を開催し、近年になく多岐にわたった活動が展開された年となりました。



50周年の記念に開催した女性部大会



リメイク品を産業まつり等で販売

# 販売事業

## ① 農産物

平成28年度は、春先からの温暖な気候に恵まれ生育は順調に推移しましたが、6月の梅雨時期以降の日照不足と長雨、8月中旬以降の度重なる台風と9月の日照不足、さらに高齢化等による生産者数の減少により、農産物全般の出荷数量と販売高に影響を与えました。特に当JA管内の主力品目であるきゅうり、ピーマン、トマトでは、計画対比で出荷数量80.2%、販売高68.4%となり計画を下回りました。

一方、水稲は、震災で被災した農地の約69%が復旧し、7月下旬の低温、8月中下旬の台風の影響で管内の作柄はやや不良となりましたが、1等米比率は90%と昨年を上回りました。また、玉葱とりんごは、計画的な共同防除により大きな病害の発生も見られず順調に生育し、台風等の影響はあったものの販売高は玉葱で計画対比105.3%、りんごで147.2%と計画を上回りました。葉菜類においては、長ネギや産直販売などが好調な伸びを示し計画対比では出荷数量で211%、販売額で158.7%と計画を上回りました。

農産物総体では、数量で計画対比93.3%、販売高は計画対比97.2%の実績となりました。

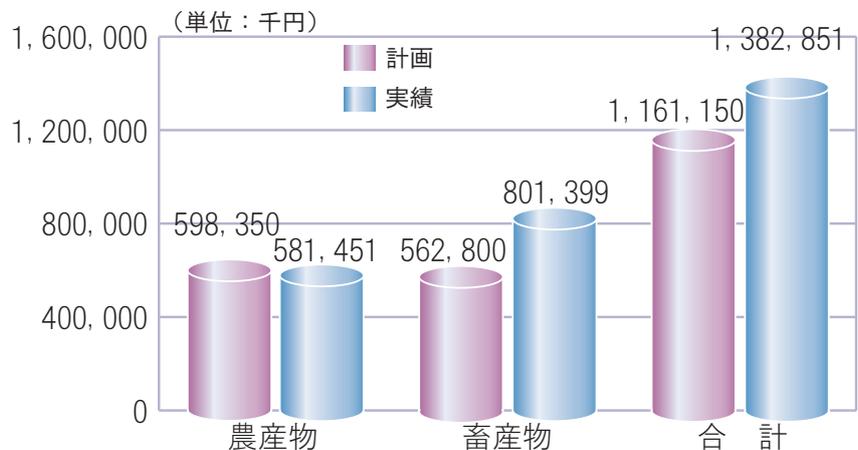
## ② 畜産物

畜産物は、生産者のきめ細かな飼養管理、また、市場相場高で推移したことから、和牛子牛の頭数が僅かに計画を下回ったものの、販売高が137.7%と大きく上回ったことをはじめ、生乳、肉豚とも数量ならびに販売高が計画を上回り好調に推移しました。

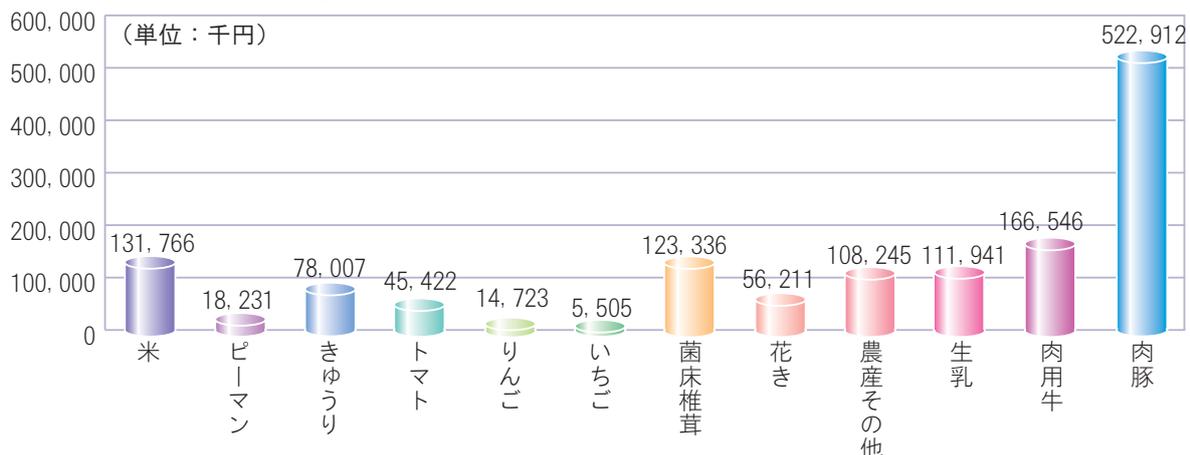
畜産物総体では、数量で計画対比101.7%、販売高は計画対比142.4%の実績となりました。

販売事業総体では数量で計画対比95.6%、販売高は計画対比119.1%の実績となりました。

品目別取扱高グラフ



品目別取扱高グラフ



# 信用事業

## ① 貯金

岩手の農業応援商品を成約特典とするJAバンク岩手の夏期・年末特別推進運動に加え、金利上乘せ定期貯金「創立50周年記念定期貯金」の販売と、相続・資産相談機能にかかる体制を整備し、被災組合員等の生活再建支援、利用者基盤の拡大及び地域復興支援に取り組みました。

また、地域貢献活動にかかる生活インフラを支える取り組みの一環として、災害発生時の金融ライフライン確保と組合員サービスとして金融移動店舗車の運行と、年金宅配サービスにかかる要領を制定し金融機能の維持に取り組みました。

貯金総体では創立50周年記念定期貯金及び年金受給口座獲得により、個人貯金増強等に取り組んだ結果、年度末貯金残高1,182億2,596万円、計画対比113.7%の実績となりました。

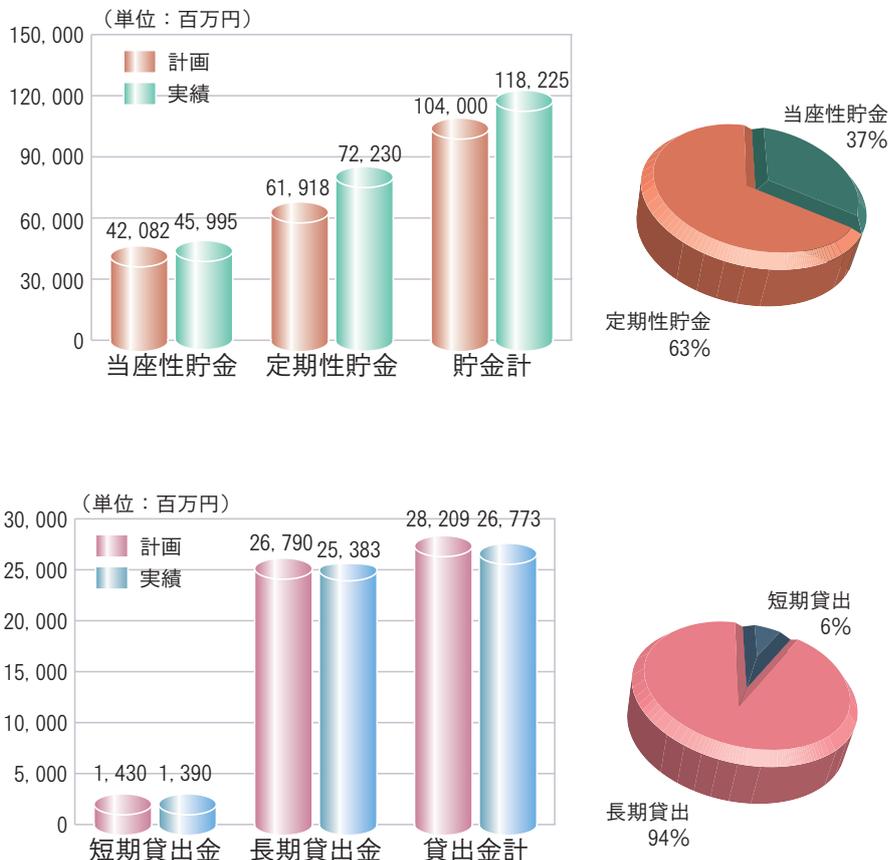
## ② 貸出金

震災により被災した組合員・利用者の生活再建に伴う住宅ローン、マイカーローン等の資金の提供に際し、JAバンク岩手の復興応援ローン及びJA独自の復興応援ローン対応により住宅・生活再建の支援に取り組みました。

また、農地復旧を踏まえた資金需要の把握や担い手訪問による情報収集を実施し、営農部門及び支店と担い手サポートセンターが連携し農業近代化資金、農業経営改善促進資金を中心とした資金対応に取り組み、農業メインバンクの事業運営態勢の強化を図りました。

貸出金総体では年度末残高267億7,325万円、計画対比94.9%の実績となりました。

貯金・貸出金平均残高グラフ



## 共 済 事 業

『ひと・いえ・くるま』の総合保障の提供の実現により、将来にわたる安定的な事業基盤の維持・拡大を図るため、3Q訪問（全戸訪問）による安心チェックと保障診断活動を実践しました。また、組合員・利用者の保障の見直しや世帯未保障分野・未加入者への提案・紹介等にかかるお客様対応に取り組みました。

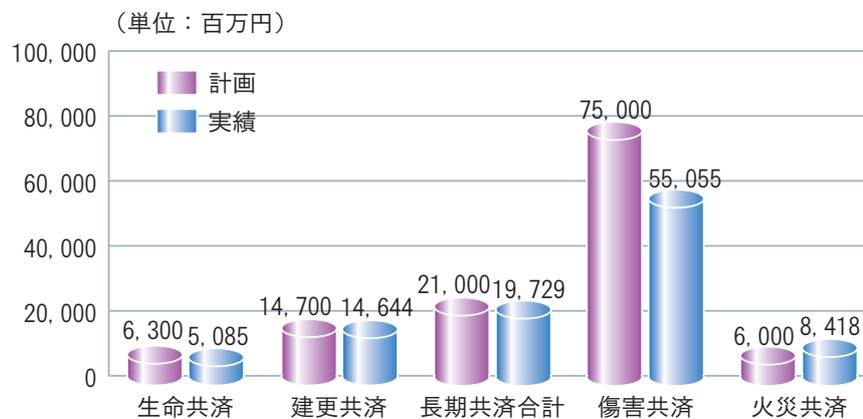
短期共済では、自動車共済を中心に「クルマスター契約推進」「地震特約車両全損時給付特約」及び「弁護士費用保障特約」など安心保障の提供に取り組みました。特に、自動車共済対応力強化に重点を置き、高田・竹駒支店において専任スマイルサポーターを配置することで体制の充実及び推進力強化を図りました。また、事故現場急行による処理の迅速化と相談機能の充実に取り組みました。

なお、平成28年度中における支払共済金額は6,649件、28億1,472万円となりました。

### 主な支払共済金内訳

生命系共済金支払額	977件	7億6,666万円
建物系共済金支払額	89件	1億363万円
自動車共済金支払額	1,172件	2億8,834万円
自賠償共済金支払額	67件	2,644万円
満期共済金等支払額	4,337件	16億2,888万円

### 共済新契約高グラフ



## 購 買 事 業

### ① 生産資材

営農・生産計画に基づいた生産資材の安定供給と価格の引下げ、配送業務の合理化に取り組みました。この結果、供給高2億3,548万円、計画対比88.9%の実績となりました。

### ② 生活資材

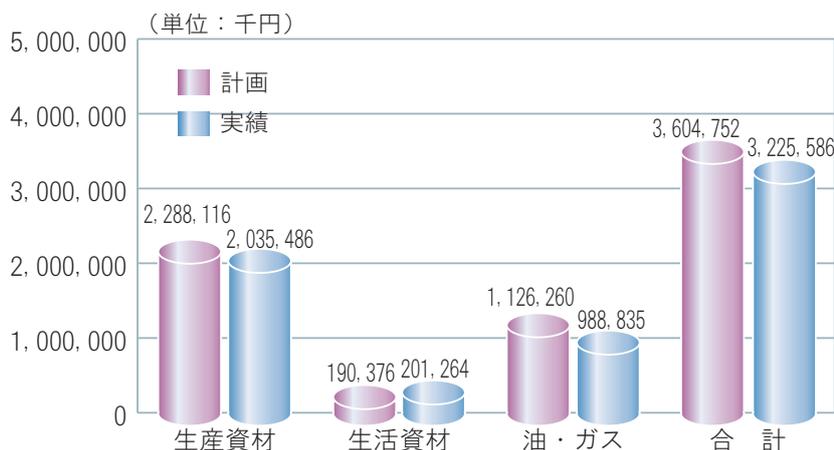
地域の皆さまのニーズを的確に把握することにより、「安全・安心」な品目の提供をモットーにイベント購買、カタログ販売を中心に取り組み、供給高2億126万円、計画対比105.7%の実績となりました。

### ③ 燃 料

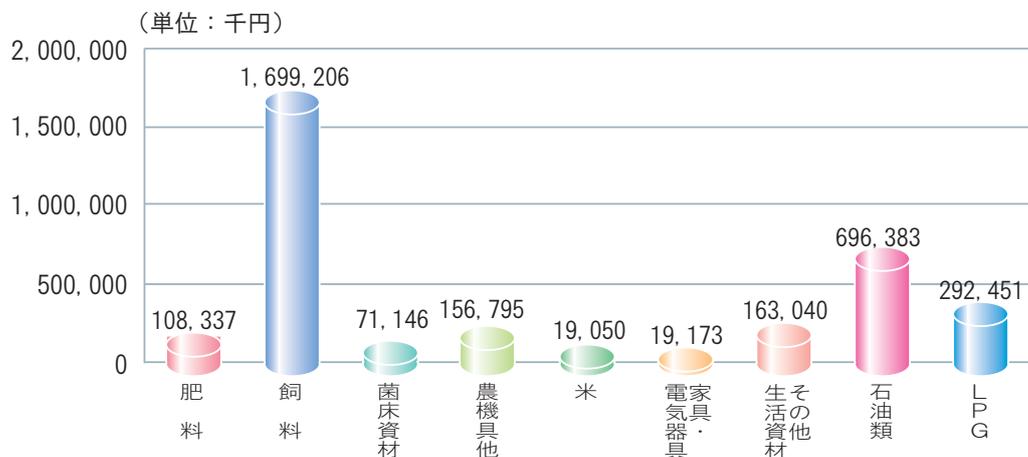
地域の皆さまに信頼される商品・サービスの提供と保安管理の徹底を図るとともに、J A - S Sクレジットカードの普及に取り組み、組合員・利用者の利便性に努めましたが、石油需要の減少等により供給高9億8,883万円、計画対比87.7%の実績となりました。

購買事業総体では、供給高32億2,558万円、計画対比89.4%の実績となりました。

購買品供給高グラフ



品目別供給高グラフ



## 利用事業

- ① 花き育苗センター  
花き園芸振興と鉢花用健苗生産に取り組みました。  
花栽培農家 11戸 プラグ苗供給数 957千鉢
- ② 水稻育苗センター  
農家への適期田植えを指導するとともに、農家1,034戸（前年度1,119戸）に77,573箱（前年度83,401箱）の健苗を供給しました。
- ③ 陸前高田市総合営農指導センター  
指導会や会議等での年間を通した施設の利用がありその運営管理に努めました。  
利用件数 198件 利用者数 4,169名
- ④ ライスセンター  
稼働3年目となり、利用者・取扱量とも前年度を上回りました。  
乾燥 利用農家数 34戸 取扱量 283 t  
籾摺り 利用農家数 20戸 取扱量 7,532袋  
色彩選別 利用農家数 29戸 取扱量 1,956袋
- ⑤ 家畜人工授精事業  
適正交配と適期授精により資質の改良と受胎率の向上に努めました。  
授精頭数 190頭 人工授精延回数 295回
- ⑥ 農産物生産施設  
新設した菌床しいたけ栽培施設及び花壇苗栽培施設、野菜栽培施設の周年利用と生産拡大に努めました。

### 野菜集荷所

共同選別施設として規格の統一を図り有利販売に努めました。

### 主たる野菜の利用状況

きゅうり	313.5 t	ピーマン	57.3 t
トマト	64.7 t	いちご	4.9 t
菌床しいたけ	123.4 t	りんご	209千個

- ⑦ 菌床廃ホダ事業  
廃ホダの有効活用を図り有機堆肥の製造・供給を行いました。  
販売数量 36 t
- ⑧ 菌床しいたけリリース事業  
今年度も菌床しいたけ生産者の支援に努めました。  
支援生産者 延日数 延人数  
2戸 51日 51人
- ⑨ 果樹野菜集出荷センター  
りんごの選果、野菜の集出荷業務を行いました。  
選果利用農家数 55戸 選果数量 5,127箱
- ⑩ 世界の椿館・基石  
大船渡市との指定管理者制度に基づき適正な管理運営に努めました。  
入場者数については、つばきまつり等のイベント開催により誘客に努めましたが、実績は前年度比88.5%と僅かに下回りました。  
年間入館者数 21,778名（前年度24,580名）
- ⑪ 機械利用事業  
果樹の病害虫の発生予察を強化し、最低限必要な農薬、環境にやさしい薬剤の適期防除を実施しました。  
利用農家数 60戸 散布回数 りんご14回 なし12回
- ⑫ 葬祭事業  
J A葬祭センター（ごくよう）をご利用いただき、葬儀全般や法事のお手伝い、仏壇等の斡旋の相談を行いました。  
地区別施行件数  
大船渡地区 51件 三陸地区 16件  
高田地区 66件 住田地区 70件



果樹の適期防除を実施

## 保管事業

農産物検査の充実と米穀の在庫・品質管理及び事故防止に努め、消費地に信頼される倉庫管理業務を実施しました。

検査農家数	米 295戸	大豆 2戸	そば 1戸
検査数量	米 902.3 t	大豆 17.3 t	そば 1.5 t

## 旅行事業

農協観光と連携してお客様のニーズに合わせた旅行の企画・提案することで利用者の拡大を図りました。

旅行センター取扱件数	445件	利用客数	3,524人
------------	------	------	--------

## その他事業

### ① 放牧支援

種山高原牧野へ管内より68頭（乳牛6頭・和牛62頭）放牧しました。



農産物検査の実施



種山高原への放牧

## 剰余金処分額

(第51年度)

(単位：円)

科 目	金 額
1. 当 期 未 処 分 剰 余 金	820,998,199
2. 剰 余 金 処 分 額	540,792,193
(1) 利 益 準 備 金	200,000,000
(2) 任 意 積 立 金	325,000,000
経営安定対策積立金	300,000,000
税 効 果 積 立 金	25,000,000
(3) 出 資 配 当 金	15,792,193
3. 次 期 繰 越 剰 余 金	280,206,006

## 貸借対照表

平成29年2月28日現在 (単位：千円)

資産の部		金額
科目		金額
信用事業資産		122,157,593
現金		612,883
預金		95,137,913
有価証券		466,155
貸出金		26,773,258
その他の信用事業資産		618,941
貸倒引当金		△1,451,558
共済事業資産		56,897
共済貸付金		56,116
共済未収利息		529
その他の共済事業資産		251
経済事業資産		683,475
経済事業未収金		581,511
経済受託債権		30,358
棚卸資産		86,826
その他の経済事業資産		29,813
貸倒引当金		△45,034
雑資産		626,862
固定資産		808,670
有形固定資産		804,326
無形固定資産		4,344
外部出資		1,816,969
外部出資		1,873,869
外部出資等損失引当金		△56,900
繰延税金資産		78,459
資産の部合計		126,228,926
負債及び純資産の部		金額
科目		金額
信用事業負債		120,044,264
貯金		118,225,969
借入金		1,401,310
その他の信用事業負債		416,985
共済事業負債		364,620
共済借入金		56,116
共済資金		119,622
共済未払利息		529
未経過共済付加収入		188,351
経済事業負債		397,188
経済事業未払金		365,295
経済受託債務		16,790
その他の経済事業負債		15,102
雑負債		237,554
未払法人税等		154,357
その他の負債		83,197
諸引当金		782,592
賞与引当金		31,801
退職給付引当金		750,791
再評価に係る繰延税金負債		38,579
[負債の部合計]		121,864,800
組合員資本		4,252,204
出資金		1,613,475
利益剰余金		2,677,998
利益準備金		1,300,000
処分未済持分		△39,269
評価・換算差額等		111,921
その他有価証券評価差額金		11,252
土地再評価差額金		100,669
[純資産の部合計]		4,364,126
負債及び純資産の部合計		126,228,926

## 損益計算書

平成28年3月1日～平成29年2月28日 (単位：千円)

科目	金額
事業総利益	2,305,937
信用事業収益	1,295,929
信用事業費用	△73,670
信用事業総利益	1,369,600
共済事業収益	652,065
共済事業費用	47,577
共済事業総利益	604,488
購買事業収益	3,253,777
購買事業費用	2,985,441
購買事業総利益	268,335
販売事業収益	50,186
販売事業費用	26,706
販売事業総利益	23,480
保管事業収益	4,704
保管事業費用	2,802
保管業総利益	1,901
旅行事業収益	4,206
旅行事業費用	3,982
旅行事業総利益	224
福祉事業収益	149,717
福祉事業費用	129,862
福祉事業総利益	19,854
加工事業収益	5,527
加工事業費用	5,214
加工事業総利益	313
利用事業収益	459,783
利用事業費用	426,229
利用事業総利益	33,554
指導事業収入	40,974
指導事業支出	56,790
指導事業収支差額	△15,815
事業管理費	1,697,640
事業利益	608,296
事業外収益	54,709
事業外費用	10,873
經常利益	652,132
特別利益	77,534
特別損失	61,863
税引前当期利益	667,802
法人税、住民税及び事業税	182,696
法人税等調整額	△25,123
法人税等合計	157,573
当期剰余金	510,229
当期首繰越剰余金	310,768
優先出資金取崩額	10,790,000
自己優先出資消却額	△10,790,000
当期末処分剰余金	820,998

(但し、千円未満は切り捨てているため、内数と合計金額は必ずしも一致しません。)

日本経済は、雇用・所得環境や円安・株高で企業業績の改善が続くなかで、各種経済政策の効果もあって、全体としては穏やかに回復基調にあるといわれております。しかしながら、中小企業や地方経済まではその効果が十分に及んでいないこと、さらに米国新大統領の積極的な財政政策実現、英国のEU離脱の行方、中国経済の課題など海外経済の不確実や金融資本市場の変動の影響が留意されるなど、先行きに不透明感が漂っており、本格的な景気の回復には楽観視できない状況にあります。

農業をめぐる情勢は米価低迷や生産資材の高止まり等による農業者・農業所得の減少、農業従事者の高齢化の進行、担い手不足、耕作放棄地の増加など農業の維持が困難な地域が増大傾向にあります。さらに、東日本大震災からの農地等の復興の遅れ、原発事故による一部出荷制限や風評被害等々、加えてTPP（環太平洋経済連携協定）、日米のFTA（自由貿易協定）、日欧のEPA（経済連携協定）の交渉の成り行きや米政策転換等々課題が山積しております。

金融情勢では東日本大震災被災者に対する借入金の条件変更、生活・住宅再建、事業再開、二重債務、抵当権抹消、相続手続など復興に向けた相談対応、情報提供の充実・強化が求められております。また、少子高齢化・人口減少による市場規模の縮小、加えてマイナス金利政策に伴う利ザヤの縮小や農業金融への参入とネット銀行・流通系銀行の台頭など預貯金・年金・貸出金等の競争の一層激化が予測されます。

共済事業では生損保業界は少子高齢化や人口減少等の進行により国内事業に加え海外事業への積極展開やマイナス金利政策により運用益低下等に伴い新たな就業不能・医療・介護（認知症）等の生存保障分野や若年層向けの低価格商品・保障性商品の開発・販売へ注力するなど今後さらなる競争の激化が予測されます。

購買事業では生産資材は就農人口の減少、担い手不足、被災農地等の復興の遅れ、耕作放棄地の増加など、農業の生産基盤の縮小に伴い供給量の減少傾向です。生活資材においては、低価格・健康・省エネ・環境保全志向の高まりと、量販店の取扱品目の拡大、通信販売の台頭、高齢者支援商品の販売など、消費・供給構造の変化により、熾烈な販売競争が予測されます。

福祉・生活事業では少子高齢化社会の負担・ニーズに応える高齢者福祉・健康増進・介護事業の充実と助けあい組織活動を充実し、住み慣れた地域で生きがいのあるくらしづくりを支援し、地域の活性化に努めます。

また、「農協改革」については、平成28年4月より新農協法が施行され、理事等の構成、中央会制度の見直し、公認会計士監査の義務付け等について、組合員とJA役職員との徹底した話し合いを行うことと、自己改革の実施状況等をふまえ、5年後に制度見直しや准組合員の事業利用規制の在り方の検討とJAの自主的な取組みを促進することを求める旨も盛り込まれました。

当JAにおきましても第44回JA岩手県大会で決議された「創造的自己改革への挑戦」をスローガンに「農家組合員の所得増大・農業生産の拡大」「地域の活性化」「結びつき強化」の実現に向けて、組合員・利用者・関係機関・JA役職員が検討・協議をし、平成28年度を初年度とする3ヶ年間の「第5次中期3ヵ年計画」及び「第6次地域農業振興基本計画」を策定し自らの手で組織・事業自己改革を推し進めて取り組んでおります。

経営管理にあたっては「自立再建計画」となります「総合事業計画」の中間年度として、各事業の進捗状況を総括しながらその課題と経済・社会情勢を分析し、第二次支店統廃合の実施、場所別・部門別損益管理の徹底による財務基盤の強化、予算統制と経費の節減、債権管理の徹底、自己資本比率の向上、内部統制・リスク管理のコンプライアンス（法令遵守）態勢の強化、業務改善・人材育成の充実等に取り組めます。

組合員・地域の皆さまに「愛され・親しまれ・信頼されるJA」を目指して、役職員・組織一丸となって地域・関係機関との連携を深めながらJA運営に取り組んでまいります。

## 総合財務計画(残高)

(単位：千円、%)

## 総合損益計画

(単位：千円、%)

項目	年度	前年度実績		本年度計画		
		期末残高	構成比	期末残高	構成比	
運	金融資産	現金・預金	95,750,796	75.8%	79,782,898	71.9%
		有価証券	466,155	0.4%	450,413	0.4%
		貸出金	26,773,258	21.2%	27,366,769	24.7%
		共済事業資産	56,897	0.0%	60,000	0.1%
		その他資産	618,941	0.5%	521,618	0.5%
		貸倒引当金	△1,451,558	△1.1%	△1,451,558	△1.3%
	小計	122,214,491	96.8%	106,730,140	96.3%	
	経済資産	経済未収金	581,511	0.5%	554,400	0.5%
		棚卸資産	86,826	0.1%	92,000	0.1%
		その他資産	60,172	0.0%	48,221	0.0%
貸倒引当金		△45,034	0.0%	△45,034	0.0%	
小計	683,475	0.6%	649,587	0.6%		
固定資産	固定資産	1,682,479	1.3%	2,074,753	1.9%	
	減価償却引当金累計(控除)	△873,809	△0.7%	△978,000	△0.9%	
小計	808,670	0.6%	1,096,753	1.0%		
その他資産	705,321	0.6%	599,982	0.5%		
外部出資	1,816,969	1.4%	1,816,969	1.6%		
合計	126,228,926	100.0%	110,893,431	100.0%		
調	金融負債	貯金	118,225,969	93.8%	104,000,000	93.7%
		借入金	1,401,310	1.1%	80	0.0%
		共済事業負債	364,620	0.3%	230,000	0.2%
		その他負債	416,985	0.3%	842,700	0.8%
	小計	120,408,885	95.5%	105,072,780	94.7%	
	経済負債	経済未払金	365,295	0.3%	470,000	0.4%
		その他負債	31,893	0.0%	26,300	0.1%
	小計	397,188	0.3%	496,300	0.5%	
	その他負債	276,134	0.2%	110,928	0.1%	
	達	諸引当金	782,592	0.6%	802,000	0.7%
自己資本		3,853,896	3.1%	4,352,081	3.9%	
計		125,718,697	99.7%	110,834,089	99.9%	
当期剰余金		510,229	0.4%	59,342	0.1%	
合計	126,228,926	100.1%	110,893,431	100.0%		

(注) 構成比率が表示以下のものについては、0%表示しています。

項目	前年度実績	本年度計画	対前年比
信用事業収益	1,295,929	1,079,049	83.3%
信用事業費用	△73,670	112,287	-
信用事業利益	13,696,009	66,762	70.6%
共済事業収益	652,065	628,261	96.3%
共済事業費用	47,577	52,350	110.0%
共済事業利益	604,488	575,911	95.3%
購買事業収益	3,253,777	3,300,449	101.4%
購買事業費用	2,985,441	3,053,702	102.3%
購買事業利益	268,335	246,747	92.0%
販売事業収益	50,186	55,429	110.4%
販売事業費用	26,706	32,290	120.9%
販売事業利益	23,480	23,139	98.5%
農業倉庫事業収益	4,704	3,887	82.6%
農業倉庫事業費用	2,802	3,660	130.6%
農業倉庫事業利益	1,901	227	11.9%
加工事業収益	5,527	8,130	147.1%
加工事業費用	5,214	7,555	144.9%
加工事業利益	313	575	183.7%
利用事業収益	459,783	486,365	105.8%
利用事業費用	426,229	449,674	105.5%
利用事業利益	33,554	36,691	109.3%
旅行事業収益	4,206	4,120	98.0%
旅行事業費用	3,982	4,000	100.5%
旅行事業利益	224	120	53.6%
福祉事業収益	149,717	145,425	97.1%
福祉事業費用	129,862	131,750	101.5%
福祉事業総利益	19,854	13,675	68.9%
指導事業収入	40,974	22,500	54.9%
指導事業支出	56,790	54,073	95.2%
指導事業収支差額	△15,815	△31,573	-
事業総利益	2,305,937	1,832,274	79.5%
事業管理費	1,697,640	1,783,450	105.1%
(うち人件費)	(1,265,656)	(1,317,300)	104.1%
事業利益	608,296	48,824	8.0%
事業外収益	54,709	38,500	70.4%
事業外費用	10,873	2,550	23.5%
特別利益	77,534	14,000	18.1%
特別損失	61,863	14,000	22.6%
税引前当期利益	667,802	84,774	12.7%
法人税・住民税	182,696	25,432	13.9%
法人税等調整額	△25,123	0	-
当期剰余金	510,229	59,342	11.6%



菊池会長が議長を務め進行した総会

**情報共有し復興へ尽力**  
 〔第31回大船渡市農協建友会通常総会〕  
 大船渡市農協建友会は4月26日、盛町の千葉幸会館で第31回通常総会を開催しました。会員47人のうち45人（本人出席30人・委任状出席15人）が出席し、平成28年度事業報告や平成29年度事業計画について審議。菊池喜清会長は「様々な情報をキャッチし、また共有しながら復興を進めていこう」とあいさつしました。  
 また総会の前には、「建築基準法の今後の注意点について」と題し、大船渡土木センター職員による研修会が行われ、参加者は住宅の省エネルギー関係について知識を深めました。



小形畜産の牧場を視察する参加者

**飼育技術の向上を目指す**  
 〔気仙地方和牛改良組合視察研修および総会〕  
 気仙地方和牛改良組合は4月24日、奥州市で「前沢牛」で有名な小形畜産の牧場の視察研修および平成28年度総会を開き、改良組合員とJA職員26人が出席しました。視察研修では、牛の飼養管理や、当JA管内で生産された子牛の肥育状況について研修しました。研修会後、平成28年度総会を開催し、平成28年度活動報告など全4議案について審議。また農家経営の向上と各種講習会・勉強会等への積極的な参加により、さらなる飼育技術の向上を目指すことなどを確認しました。



佐藤初子さんが議長となり進行された総会

**ボランティア活動で社会貢献**  
 〔第22回JA虹の会通常総会〕  
 JA虹の会は4月27日、大船渡市総合福祉センターで第22回通常総会を開きました。会員14人中12人（本人出席8人・委任状出席4人）が出席し、平成28年度活動報告、平成29年度活動計画などについて審議しました。上部博子会長は「人数が少ない中での活動となるが、昨年度の実績をふまえながら、今年度の活動に活かしていきたい」とあいさつ。会員は、温泉ミニデイサービスへの協力をはじめ、地域の方々に役立つボランティア活動に取り組むことなどを確認しました。



各種イベントで特産品をPRしました

**特産品でももてなし**  
 〔各種イベントでJA特産品販売〕  
 JAはこのほどオープンした「アバツセタかた」のオープンイベントや、大船渡港に入港した客船「ぱしふいっくびいなす」の歓迎イベントで、JAの特産品を販売しました。菌床しいたけを使った加工品「しいたけのデイトップソース」や「炊き込みご飯の素」、また、新発売のリンゴジュース（1リットル）などを販売し、特産品を市内外にPRしました。



女性のお客様へトマトを手渡す職員

JA竹駒支店は5月12日、母の日イベントを開催し、来店した女性のお客様に、(株)JAおおふなとアグリサービスで生産している「恋するトマト」をプレゼントしました。竹駒支店の板林支店長は「JAを利用していただいている日頃の感謝を込め、母の日プレゼントを企画した。とても甘いトマトなので様々な料理に使っていただければ」と話しました。

頑張るお母さんに感謝  
～竹駒支店で母の日プレゼント～



苗の植え方について説明するJA職員

大船渡市立日頃市小学校の4・5・6年生合わせて36人が5月9日、同校近くの学習田で田植え体験をしました。JAが提供した「ひとめぼれ」の苗を、児童の皆さんが一本一本丁寧に手植えし、実りの秋に期待を込めました。同校の佐藤利康校長は「日本の米は世界で一番おいしいと言われていて。それは農家の皆さんがお米作りを頑張っているから。感謝の気持ちを持って田植えを体験してほしい」と呼びかけました。

お米の大切さ学ぶ

～日頃市小学校田植え体験～



種山牧野に放牧された牛

平成29年度の種山高原牧野への放牧が5月12日から始まり、管内の和牛32頭、乳牛5頭が放牧されました。放牧すること、牛は広大な高原で伸び伸びと過ごすことができ、交配率の向上や子牛の成長促進などが期待できます。種山高原牧野の放牧は10月下旬まで行われ、面積は102ha、放牧可能頭数は300頭です。この放牧事業は、種山高原牧野の利用を通じて、低コストで安定的な生産を図ることに農家の経営安定等を図ることを目的に行われており、今後も放牧の受け入れが行われます。

放牧でのびのびぐら

～平成29年度種山高原放牧開始～



乾燥への注意を呼びかけた指導会

JAは5月12日、住田町の紺野文男さんの圃場でスナッフエンドウ現地栽培指導会を開き、生産者とJA、大船渡農業改良普及センター職員が出席しました。実際に生育状況や圃場環境を確認しながら、栽培管理について知識を深めました。大船渡農業改良普及センター職員は「初期の乾燥や加湿は後半の生育に大きく影響する。開花開始からは乾燥に注意すること」と呼びかけました。

生育状況を確認

～スナッフエンドウ栽培指導会～

# サマーキャンペーン2017

平成29年 6月1日(木) ▶ 8月31日(木)

定期貯金の  
新規預入  
**10万円以上**

ご成約で、もれなく!

定期貯金  
(適用金利)

**+0.1%**  
上乗せ!

新規で始めるなら  
**今がチャンス!**

定期貯金の  
新規預入  
**10万円以上**

どちらかご成約により先着で!

定期積金の  
新規契約  
**20万円以上**

どちらかご成約により先着で!

loft × CHORIS /

ちょリス フロストヨーチ  
**プレゼント!**

ちょリス フロストヨーチ  
プレゼント!

県内合計17,835名様

定期貯金・定期積金の新規ご成約と同時に /

JAカード

公共料金

JAネットバンク

上記のうち1つ以上新規お申し込みで!

夏に嬉しいグッズ最大**3点**プレゼント!

1つのお申し込みにつき以下より1点お選びいただけます。

**A** ちょリス クーラーバッグ(保冷バッグ)& アイスバッグ(保冷剤)

レジャーに便利な保冷効果のあるバッグ。  
アイスバッグ付き

**B** 今治ブランドフェイスタオル(ヘムちょきんぎょ柄)

厳しい品質基準をクリアし、優れた吸水性で柔らかな肌触りのフェイスタオル。ヘム(端)にちょきんぎょのシルエットをマーク。オレンジ・グリーン・パープルの何れか1つ。

**C** かみせっけん 50枚入り

気になる跡にいつでも手洗いできる帯りつき紙石けん。ハイキングなどの外出時にも便利なポケットサイズ。3種類の何れか1つ。  
サイズ 約45×65×15mm

### キャンペーン利用規約

《金利上乗せ(適用金利 店頭金利+0.1%上乗せ)について》

●お預け入れは、個人の方に限らせていただきます。  
●対象の定期貯金は、新規お預け入れ10万円以上の定期貯金(自動継続)で、預入期間は1年とします。  
●金利の上乗せは初回満期日までとし、自動継続以降は、継続日における店頭表示金利が適用されます。(金融情勢の変化などにより、金利が変更になる場合がございます。また取扱いを中止させていただくことがあります。) ●満期日前にご解約された場合は、JA所定の中途解約利率を適用いたします。

《先着プレゼントについて》

●新たに定期貯金(自動継続)を10万円以上または定期積金を20万円以上ご成約された方、定期積金をご継続の場合は20万円以上増額された方に先着で「LOFT×ちょリス フロストヨーチ」をプレゼントします。●個人の方に限らせていただきます。●定期貯金の預入期間は1年間、定期積金の契約期間は1年以上とします。●賞品がなくなり次第終了とさせていただきます。

《さらにチャンス!!》

●新たに定期貯金(自動継続)を10万円以上または定期積金を20万円以上ご成約された方、定期積金をご継続の場合は20万円以上増額された方が、同時にJAカード、公共料金の口座振替、JAネットバンクのうち1つ以上新たにお申し込んだと、「TOKYU HANDS×ちょリス クーラーバッグ&アイスバッグ」「今治ブランドフェイスタオル(ヘムちょきんぎょ柄)」「かみせっけん 50枚入り」の3点の中から、1つの申込につき1点をお選びいただきプレゼントします(最大3点。各種類1個までとなります)。●同時に複数の公共料金を申し込んでも、賞品は1点に限りです。●公共料金は、①電気料金、②ガス料金、③水道料金、④NHK受信料、⑤電話料金が対象となります。なお既に①～⑤の何れかを契約されている方は対象外となります。●個人の方に限らせていただきます。●定期貯金の預入期間は1年間、定期積金の契約期間は1年以上とします。●賞品がなくなり次第終了とさせていただきます。

詳しくは、お近くのJA各支店窓口までお問い合わせください。

## 各種相談会開催のお知らせ

開催時間：9時～15時

### ローンなんでも相談会

開催日時	開催店舗
6月18日(日)	末崎支店 ☎29-3211
	赤崎支店 ☎26-4188
	高田支店 ☎54-3290
6月25日(日)	大船渡支店 ☎26-4121

### 年金相談会

開催日時	開催店舗
6月18日(日)	赤崎支店 ☎26-4188
	竹駒支店 ☎55-3121
6月25日(日)	大船渡支店 ☎26-4121
	高田支店 ☎54-3290
7月9日(日)	世田米支店 ☎46-2155 (世田米・有住地区合同)

組合員の皆様へ



洋服の青山

でお得にお買い物ができます!

### JAXAOYAMA タイアップ カードのご案内

カードご入会・ご提示で

入会金・年会費無料!

今すぐ登録!!

店内全商品  
割引後価格から  
さらに

**5% OFF**



各JA支店にあるチラシを、「洋服の青山」各店舗に持参し、登録用紙にご記入、提出いただきますとカードが発行されます。

お問合せ：JAくらしの事業部生活課 ☎26-4050

涼しくて快適な夏仕様シャツ等もご用意しております!

### 世田米ふれあいセンター ATMの営業を停止します

このたび、世田米ふれあいセンターATMを下有住地区内へ移転することとなり、下記の通り営業を停止いたします。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いたします。

世田米ふれあいセンター ATM

営業停止日時

平成29年6月30日(金) 19時

※下有住地区ATMの営業開始日や設置場所については、広報7月号へ掲載いたします。

お問合せ先 信用共済部貯金課 ☎26-5215

家庭菜園

暑さ寒さに強く連作もできる小松菜

板木技術士事務所 ● 板木利隆

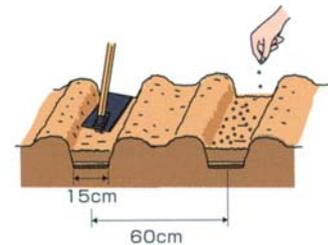
在来のカブから分化した漬け菜の一つ。現在の東京都江戸川区の小松川周辺で盛んに作られていたためその名があります。

カルシウムを多く含み（野菜の中でも最多、ホウレンソウの3倍強）、鉄分、ビタミンB、Cなどの栄養素も豊富です。

あくがほとんどないので、ゆでこぼししないでおひたし、汁の具、ごまあえ、生揚げや肉、魚との合わせ炒め、そして漬物にと幅広く使えます。

耐暑、耐寒性共にあり、連作障害も出にくく育てやすいので、自家菜園にはうってつけ。周年的に栽培してもよい野菜といえましょう。

一番のまきどきは8月下旬〜9月中旬ですが、後述のように6月中旬からでも種まきできます。



イラスト：小林裕美子

葉形や彩りの異なる多くの品種、系統がありますが、近年人気が高いのは丸葉で葉に厚みのある葉色の緑の濃い品種（多くはチンゲンサイの性質を取り入れた改良種）です。育て方は、野菜の中ではやさしい部類ですが、寒さ、暑さの厳しい時期の良品取りには元肥に良質の完熟堆肥や油かす、化成肥料などを畑全面にばらまき、20cmぐらいの深さによく耕し込んでおくことです。生育の様子を見て、後半葉色が淡く、育ちが遅いようなら、15〜20日置きぐらいに化成肥料と油かすを列間にはらまき、くわで軽く土に耕し込んでおきましょう。

秋はいろいろな害虫にやられやすいので、早めに薬剤散布をしたり、べた掛け資材を被覆して飛来を回避します。収穫は通常葉長が22〜25cmぐらになったら株元から抜き取り、または刈り取りします。小規模の家庭菜園では葉をかき取り収穫するのも良いです。私の場合、やや離れた畑ではなく庭先の小菜園の5m長の畝1列に、6月中旬に種まきし、葉をかき取り収穫し、7月下旬から3月下旬まで8カ月の長い間収穫しています。小松菜はどう立ちするまで節間はほとんど伸びず、株元付近の葉が次々と出てくるので、草姿はいつも低いままなのです。3月下旬を過ぎると立ち遅れてくるので、それもナバナ同様に摘み取って食べます。ほろ苦い、さっぱりした味も良いものですが、この摘み取り長期栽培の品種としては、サカタのタネの「きよすみ」などがおすすめです。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

生産資材等の休日営業のお知らせ

日	センター	高田購買センター	世田米ふれあいセンター
6月10日(土)		営業	休業
6月11日(日)		休業	営業
6月17日(土)		営業	休業
6月18日(日)		休業	営業
6月24日(土)		営業	休業
6月25日(日)		休業	営業
7月1日(土)		営業	休業
7月2日(日)		休業	営業
7月8日(土)		営業	休業
7月9日(日)		休業	営業

営業時間 8時30分〜12時00分  
お問合せ先  
高田購買センター TEL54-2029  
世田米ふれあいセンター  
TEL46-3664

以後も9月24日(日)まで、土曜日は高田購買センター、日曜日は世田米ふれあいセンターで営業します。

クールビズ（夏の軽装）を実施します

当JAでは、環境保護を目的としてクールビズを実施しております。ご来店の際には、以前に比べて店内の温度が高く感じることもあるかと思いますが、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。また当JA職員が軽装で訪問させていただくことにつきましても、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

取組期間 平成29年6月1日(木) ~ 9月29日(金)

取組内容

- ・事務所内の冷房温度を28℃に設定
- ・ノーネクタイ、ノー上着での執務



## 営農経済部からのお知らせ



### ● 水稲 分けつ期以降の管理について

#### ○ 分けつ期の水管理

分けつ期間中は水を切らさない管理とします。昼は止水し、朝夕の間断灌水とします。晴れや曇りの日は水深は2～3cmの浅水管理で分けつを促進させます。寒い日や風の強い日は、葉先が2～3cm出る程度の深水管理とします。

#### ○ 中干し

6月下旬頃までに目標とする茎数(1株当たり25本～30本)を確保できたら中干しをします。但し、水持ちの悪い水田や生育の遅れている水田は収量や品質の低下となるので必要ありません。

#### ○ 中干し後の水管理

中干し後に急に水を入れると根が弱まるので、中干し直後は間断灌水とし、それ以降は湛水とします。

#### ○ 中期除草剤

難防除雑草(ホタルイ、クログワイ、シズイ)に対してはハイカット1キロ粒剤やバサグラン粒剤を使用します。

使用に際してはハイカット1キロ粒剤は湛水で、バサグラン粒剤は落水又はごく浅水の状態で使用します。ヒエに対してはクリンチャー(ジャンボ等)を使用します。(湛水で使用)

#### ○ カメムシ対策

斑点米被害を防ぐため、カメムシの発生源となるイネ科雑草を出穂させないよう定期的に畦畔等の草刈りを行いましょう。カメムシはイネ科の穂の汁を好みます。

7月中旬から7月下旬(出穂10日～20日前)の一斉草刈りを励行しましょう。

#### ○ 葉いもち予防

取り置き苗はいもち病の発生源となりますので直ちに処分します。

7月中旬にはいもち病予防剤(オリブライト250G等)を散布します。

散布時はやや深めの湛水状態(5～6cm)で止水状態で、4～5日は湛水状態とします。

#### ○ 追肥

7月中旬にNKC17号を10kg以内、特別栽培米ではとくさい追肥専用を15kg以内で、葉色を見て量を加減して施用します。

LP気仙430号やエルピー入りとくさい30号を基肥に使った場合は、追肥は不要です。



こののぼり旗を見たら草刈りを!

### ● 栽培指導会開催のお知らせ

営農経済部では、生産者を対象とした各月に開催される栽培指導会をお知らせいたします。(一般の方も参加可能です。)

名称	開催日	開始時間	場所
こくみトマト栽培・出荷指導会	6月22日(木)	14:00	陸前高田市総合営農指導センター
秋冬キャベツ栽培指導会	6月23日(金)	14:00	陸前高田市総合営農指導センター
水稲青空指導会	6月28～29日	10:00～17:00	下記
かぼちゃ収穫指導会	7月13日(木)	14:00	住田町内かぼちゃ栽培圃場

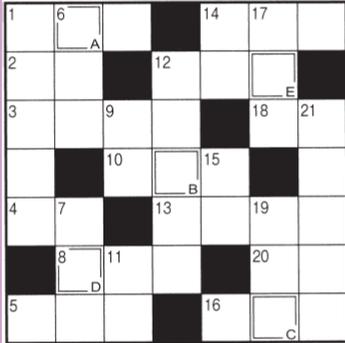
#### ● 水稲青空指導会開催日程

開催日	対象地区	開始時間	集合場所
6月28日(水)	日頃市、赤崎、末崎	10:00	鷹生公民館(日頃市町)
	綾里		JA綾里支店倉庫前
	猪川、立根	14:00	JA立根野菜集荷場
	越喜来、吉浜		吉浜大野公民館前
6月29日(木)	二又、生出	10:00	旧JA矢作支店付近
	高田、米崎、広田、小友		浜田川圃場(株)グランパ様付近
	下矢作、竹駒、気仙	14:00	越戸内地内圃場付近
	世田米		社会体育館駐車場
	横田	16:00	金成田開田碑付近
	上・下有住		両向自治公民館駐車場

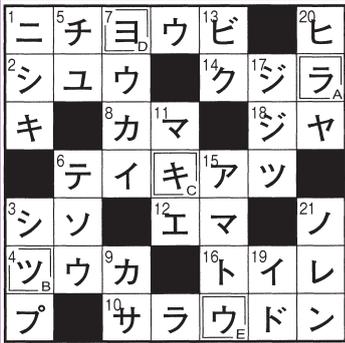
【お問合せ先】 営農経済部農産園芸課 ☎22-7520



クロスワード???



前号の解答・「ラツキヨウ」



頭の体操

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ↓

- 1 晩ご飯のこと
- 6 チョコレートの原料になる植物
- 7 ビー玉を押し込んでから飲みます
- 9 コンコンとノックする物
- 11 鉛筆を削って出します
- 12 泳げない人の強い味方
- 14 ハチドリやチョウが吸います
- 15 電話では——が明かない。会って話そう
- 17 今日が終わるとやって来ます
- 19 野球の打者が振ります
- 21 頭文字のこと。佐藤さんならSです

ヨコのカギ→

- 1 夕涼みや花火大会に似合う着物
- 2 サナギからチョウにした
- 3 物事を行うのにちょうど良い頃合い
- 4 馬の背に置きます
- 5 絵柄の美しい切手を買った
- 8 わらなどを編んで作る敷物
- 10 ナタネやゴマなどを搾ると取れます
- 12 原本からコピーした物のこと
- 13 キツツキが木に穴を開けるときに使う物
- 14 世話人に頼む、昔ながらの婚活
- 16 ——キープ。ペット——
- 18 東南アジアの国。首都はバンコク
- 20 革靴や家具を磨いて出すことも

●5月号クイズ当選者

- 古水 純子さん(三陸町)  
 松岡 信子さん(立根町)  
 佐藤 君子さん(広田町)  
 和田 豊子さん(住田町)  
 後藤 静子さん(末崎町)  
 田代 節男さん(赤崎町)

●正解者の中から抽選で6名様に景品プレゼント

応募は郵便はがきに答え、住所、氏名、年齢、職業、JA広報に対するご意見・ご感想を記入し  
 〒022-8507 大船渡市盛町字下館下7-16  
 JAおおふなと企画課広報編集係 まで  
 応募〆切 平成29年6月26日(月) 必着

※お客様にご提供いただく個人情報、抽選及び景品の発送にのみ利用するものとし、目的以外の使用は致しません。

読者の掲示板

読者の皆様からお寄せいただいた  
 お便りをご紹介します。

いつもはナス苗三本植えておりましたが今年は勉強になりましたので、五本植えました。サトイモも五個でしたが今年は十個植えました。もう収穫が楽しみです。(住田町)

家庭菜園色々やっています。今年もやっと暖かくなり、これから夏野菜を色々植えて、孫たちに新鮮なものを食べさせたいです。(広田町)

今年も野菜作りがスタートしました。毎日新鮮野菜が食べられるなんて最高です。少しずつ種類を増やし楽しみながら、野菜・花作りしています。(広田町)

TAC訪問活動の愛称、楽しいと思い注目したい思います。期待しています。(大船渡町)

建物共済でお世話になっております。東日本大震災では共済に入っていて大いに助かりました。引き続きよろしくお願ひいたします。(盛町)

注文した苗が届きました。ピンクネコヤナギ、やぶ北茶ほか、植え終わり楽しみにして待ちます。(猪川町)

サトイモ作りは前に作ったことがあります、なかなかうまくできませんでした。今年こそチャレンジしてみたいと思います。お米を作らない人が増えてきているので心配です。家では家族でなんとかやっていますが、草刈り、水の管理大変です。(住田町)

畑が好きで好きで大好きで、毎年35種類くらいの野菜を栽培していますが、毎年種まきからやっています。中でも難しいのはたまねぎ。今年はずっとも立派過ぎて今日是一本「トウ立ち」を見つけました。これからが心配…。(末崎町)

今年もトウモロコシを植えました。これから収穫まで野生動物との戦いです。(カラス、ハクビシン、アナグマ、シカ、クマ) 駆除方法、色々試していますが皆さん良い方法教えてください。(住田町)

Aコープ商品の即売会を開催します！

下記の通りAコープ商品の即売会を開催いたしますので、  
 年金の御用達とあわせてご利用くださいますようお願いいたします。

開催日時 平成29年 6月15日(木) 9時～15時

開催場所 **大船渡支店**  
 大船渡市大船渡町字野々田29-22  
 ☎26-4121



気仙産の物品が大集合！



JAおおふなと

# 青空市場

開催日：平成29年6月25日（日）雨天決行

時間：午前9時から11時

場所：陸前高田市総合営農指導センター

果樹野菜集出荷センター前  
（米崎町字川崎 238-1）

内容：生産者と地域住民の皆さんが  
直接ふれあい、安心・安全な  
農産物を軽トラックで提供



### ★イベント案内★

- ・500円で1000円分！お得な会場限定商品券販売（9時販売開始※先着100名様限定）
- ・各店舗で買い物をしてスタンプを集めよう！3つ集めて、簡単なアンケートに答えると…

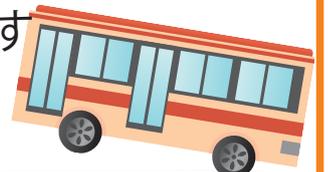
陸前高田産高糖度フルーツマト（1パック）プレゼント！

主催：JAおおふなと・陸前高田市 お問合せ先：JAおおふなと営農経済部 Tel. 26-5216

無料送迎

## 五葉温泉シャトルバスを運行中です

五葉温泉では、5月2日より下記の通り無料シャトルバスを運行しておりますので、ご利用を賜りますようお願いいたします。



運行日

毎週 **火・水・金** 曜日

※第2火曜日は定休日につき休み

運行表

＜五葉温泉行き：2便＞

■JR大船渡駅前（交通ひろば）発→JR盛駅→五葉温泉着

① 9:35 →→→→→9:45 →→10:05

② 11:45 →→→→→11:55 →→12:15

＜大船渡駅行き：2便＞

■五葉温泉発→JR盛駅→JR大船渡駅前（交通ひろば）着

① 14:00 →14:20 →→→→14:30 ※時間の多少の

② 15:15 →15:35 →→→→15:45 誤差はお許し



しゃくなげの湯つこ

**五葉温泉**

五葉地域振興株式会社

☎22-5400

どなたでも  
ご利用いただけます

(8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)

平成29年度理事報酬配分について  
平成28年度末の監事監査結果に対する回答について  
行政庁報告用業務報告書の承認について  
個人情報保護方針の一部変更について  
個人情報取扱規程の一部変更について  
特定個人情報取扱規程の一部変更について  
従業員個人情報取扱規程の廃止について  
出資金の減口について

決議事項

第3回理事会 開催日 平成29年5月30日(火)

理事会報告

和牛子牛家畜市場情報

5月市場

(税込み) 単位：頭、円、kg

市場名	性別	頭数	平均価格	最高価格	平均体重
県南	雌	276	716,905	1,300,320	293
	去	384	852,716	1,353,240	327
	計	660	795,922		313
大船渡	雌	2	799,740	819,720	292
	去	5	814,536	897,480	318
	計	7	810,309		311
高田	雌	2	583,200	595,080	259
	去	0	-	-	-
	計	2	583,200		259
住田	雌	0	-	-	-
	去	8	862,650	1,008,720	314
	計	8	862,650		314

湯っついで健康づくり!  
五葉温泉ミニデイサービスのご案内

地区名	実施日	申込締切日
大船渡	6月21日(水)	6月14日(水)
赤崎	7月12日(水)	7月5日(水)
盛・綾里	8月9日(水)	8月2日(水)

● 募集人数

1回の実施につき先着45名  
(ただし、65歳以上で介護保険制度の介護が必要でない判断される方を対象といたします)

● お申し込み方法

お住まいの地区の各支店窓口までお申し込みください。

大船渡支店 ☎26-4121

赤崎支店 ☎26-4188

盛支店 ☎26-3363

綾里支店 ☎42-2141

金融移動店舗車の運行スケジュール

下記のとおり金融移動店舗車を運行いたしますので、ご利用を賜りますようお願い申し上げます。

地域	運行場所	運 行 日		時 間
		6月	7月	
立根地区	J A立根集荷場前	15日・22日・29日	6日・13日・20日・27日	13時～15時
吉浜地区	吉浜地域振興出張所前	15日・22日・29日	6日・13日・20日・27日	9時30分～ 11時30分
広田地区	広田地区コミュニティセンター	14日・21日・28日	5日・12日・19日・26日	

取扱業務

①貯金の入出金(キャッシュカードは不可・現金払戻し限度額30万円まで) ②定期貯金(通帳式に限る) 記帳・繰越・定期積金の掛入 ③共済掛金、購買未収金、県税・市税・水道料・電話料金等の収納 ④振込(午後2時受付分まで) ⑤年金・融資相談

猪川支店 ☎26-2138

三陸支店 ☎44-2131

高田支店 ☎54-3290

J Aの家庭雑誌

家の光

特集

どうなってるの? 今どきの子育て

かつて大家族で子どもの世話をしていた時代と違い、現在の核家族化した世帯での子育ては、親も子も孤立化しやすいのが実情です。地域やJ Aで育児サポートをする事例や、今昔の育児方法の違いなどから、現在の子育てのあり方を考えます。



7月号  
定価906円(税込)

別冊付録

夏の暑さを元気に乗り切る!  
衣・食・住・農作業の知恵袋

近年、夏は毎年のように猛暑になり、暑さ対策は重要度を増しています。農作業中の熱中症や日焼け対策も必要不可欠です。そこで、夏の暑さを和らげる衣・食・住のアイデアに加え、農作業中の熱中症対策などを紹介します。

お申し込みは  
お近くのJ A各支店窓口へ

あとがき

各地で田植えの風景が広がり、秋の豊作へ向けスタートしましたね。今年は田植え時期に降雨が多く苦労された方もいるのではないのでしょうか。このほど開催されました総代会には多くの組合員の皆さまに出席いただき、ありがとうございます。当J Aは今後とも自己改革を實踐し、組合員の皆さまの理解と評価を得るために、各事業に取り組んでまいります。(T)